

令和  
4年度

# 決算のあらまし



共済さん

## 組合の概要

### ❖ 地方公共団体の数

市	11
町	8
一部事務組合等	15
計	34

### ❖ 組合員数および被扶養者数

一般職組合員	12,072人	後期高齢者等短期組合員	13人
特別職組合員	40人	市町村長長期組合員	0人
短期組合員	5,071人	継続長期組合員	79人
市町村長組合員	18人	任意継続組合員	177人
特定消防組合員	1,487人	組合員数合計	18,961人
長期組合員	4人	被扶養者数	13,676人

## 厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理

被用者年金一元化後の長期(年金)給付を行う経理です。

共済組合は、組合員保険料・掛金・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

### ❖ 厚生年金保険経理 (単位:千円)

収入	18,031,593
支出	18,031,593

### ❖ 退職等年金経理 (単位:千円)

収入	1,154,974
支出	1,154,974

### ❖ 経過的長期経理 (単位:千円)

収入	75,188
支出	75,188

## 退職等年金預託金管理経理・経過的長期預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた資金を貸付経理等に貸し付けている経理です。

共済組合は、その運用益をすべて全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

### ❖ 退職等年金預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	5,175
支出 (連合会への払込金)	5,175

### ❖ 経過的長期預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	424
支出 (連合会への払込金)	424

### 資産構成 (単位:千円)



### 資産構成 (単位:千円)



## 短期経理

組合員と被扶養者の病気やケガ・出産・育児・災害等における給付と、前期高齢者納付金をはじめとした各拠出金の納付および介護納付金に係る掛金等の徴収・納入を行う経理です。

令和4年10月から短期組合員(約5,000人)の加入に伴い、組合員数は18,784人となり、収入は増加したものの医療費は前年と比べ約17%の増加となり、支出の46%を占めることとなりました。一方で、高齢者医療制度の拠出金については、医療費と同程度の割合を占めていましたが、前期高齢者納付金が約15億円下回ったことにより、支出の31%に留まりました。

今後は、50歳以上の1人当たりの医療費が上昇傾向にあることや、団塊の世代が令和7年にはすべて75歳に到達し後期高齢者支援金が増加傾向となることが想定され、高齢者医療制度の拠出金と併せて短期財政に大きな影響を及ぼすものと考えられます。

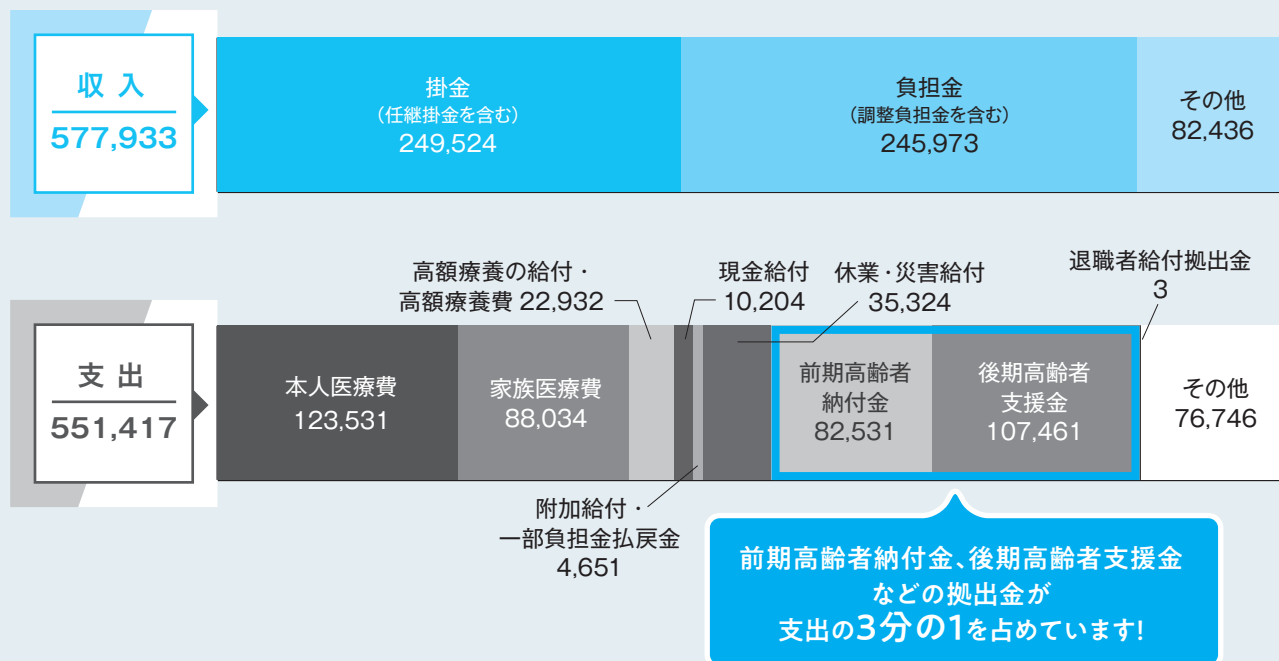
### ❖短期分 (単位:千円)

収入	9,476,146
支出	9,038,328
当期利益金	437,818
短期積立金	1,560,418
欠損金補てん積立金	365,502

### ❖介護保険分 (単位:千円)

収入	1,031,797
支出	989,076
当期利益金	42,721
介護積立金	67,543

### 【組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況】(単位:円)



(注) 1.算定基礎となる組合員数は、当該年の4月から翌年の3月までの組合員(任意継続組合員を含む。以下同じ。)数の合計の平均とする。  
2.介護納付金の納付に要する費用に係る収入・支出を除く。

## 業務経理

地方公共団体からの負担金と全国市町村職員共済組合連合会の交付金および短期経理からの繰入金等の収入をもとに、短期(医療)給付および長期(年金)給付事業のための経費、その他共済組合の運営に要する諸費用の支出を行う経理です。

(単位:千円)

収入	257,427
支出	252,897
当期利益金	4,530
積立金	506,977

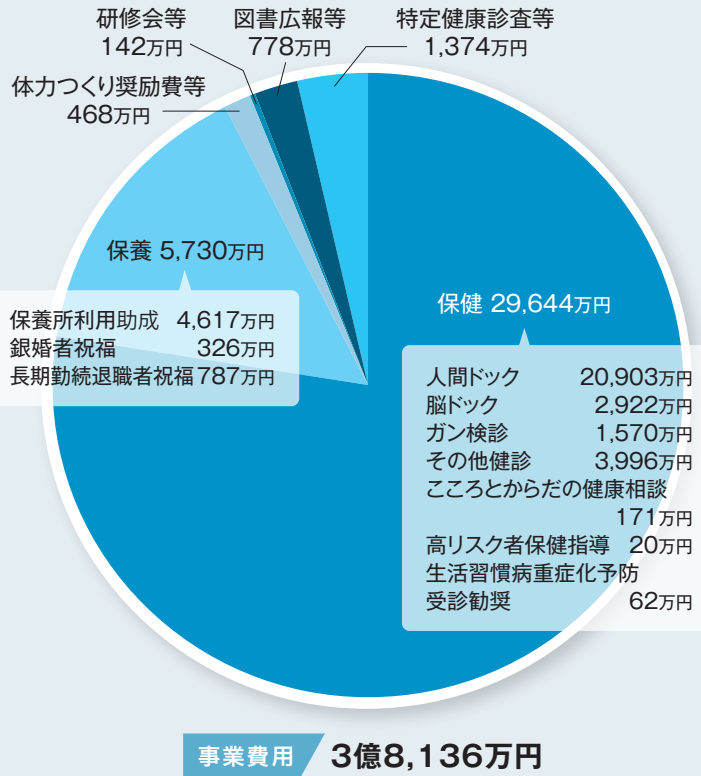
## 保健経理

医療費増高対策として、組合員と被扶養者の疾病予防や健康保持増進を目的とした福利厚生事業を行う経理です。

短期組合員の増加および保養所利用者の増加により事業費用は2割弱増加し、令和4年度も損失金計上となりました。人間ドック等の利用は伸びておりますが、特定健康診査等費は減少しております。特定保健指導を活用し、生活習慣病改善にお役立ていただき、終了率向上にご協力願います。

(単位:千円)

収入	378,546
支出	478,597
当期損失金	100,051
積立金	1,289,260
欠損金補てん積立金	3,604



## 宿泊経理

組合員と被扶養者の保養施設として運営している「おびし荘」の経営を行う経理です。

令和4年度は旅行割等の支援の効果もあり、前年度より約4,500人多いご利用をいただきましたが、未だコロナ禍前の2/3程度に留まっています。また、光熱費や物価の上昇の影響もあり厳しい運営環境となっておりますが、3月に発行した特別割引券をご活用いただき、組合員の皆様が満足してご利用いただけるよう努めてまいります。

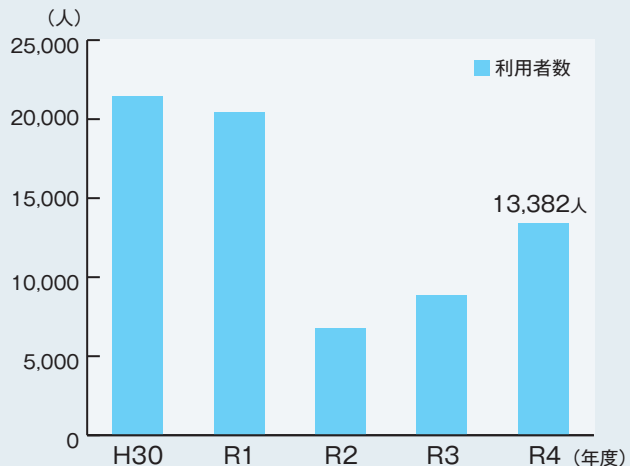
(単位:千円)

収入	274,676
支出	275,542
当期損失金	866
積立金	690,751
欠損金補てん積立金	35,399



みなさんにご満足いただける各種プランをご用意しています!

[裏表紙へGO!](#)



## 貯金経理

組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、その利益を皆様に還元する経理です。

長引く低金利の中、貯金事業については利率1.0%を維持しております。令和4年度の平均運用利回りは1.56%でしたが、今後は低下していく見込みです。引き続き安全性を重視した運用をまいります。

(単位:千円)

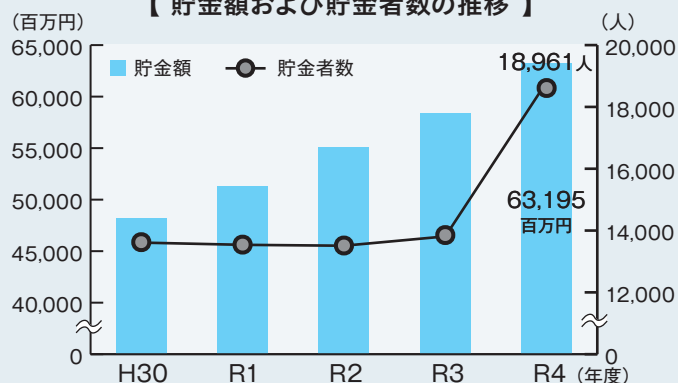
収入	1,078,894
支出	685,273
当期利益金	393,621
積立金	5,751,698
欠損金補てん積立金	3,159,771

### 資産構成

(単位:千円)

運用区分	金額	割合
普通・定期預金	3,125,207	4.33%
金銭信託	1,000,000	1.39%
国債	22,262,067	30.87%
地方債	7,298,360	10.12%
政保・公社公団債	10,679,518	14.81%
社債	27,317,016	37.89%
株式	425,196	0.59%
合計	72,107,364	100%

### 【貯金額および貯金者数の推移】



## 貸付経理

預託金管理経理(年金財政)から資金を借り入れて、組合員の皆様の生活必需品や住宅建築等、必要な臨時資金の貸付を行う経理です。

新規貸付件数は前年度と比べて減少し、貸付残高も退職等による償還により減少し続けています。また令和4年度は昨年度に引き続き、宿泊経理への繰入を行った結果、損失金を計上しています。

(単位:千円)

収入	9,980
支出	48,638
当期損失金	38,658
積立金	332,744
欠損金補てん積立金	38,087

### 貸付金の利用状況

(単位:円)

貸付区分	金額	割合
普通貸付	232,092,597	30.47%
住宅貸付	378,353,231	49.67%
住宅介護対応住宅貸付	6,600,141	0.87%
災害貸付	2,272,822	0.30%
医療貸付	942,442	0.12%
入学貸付	20,488,871	2.69%
修学貸付	109,789,020	14.41%
結婚貸付	10,198,879	1.34%
葬祭貸付	1,008,490	0.13%
合計	761,746,493	100%

### 【組合員1人当たりの貸付残高と新規貸付件数の推移】

